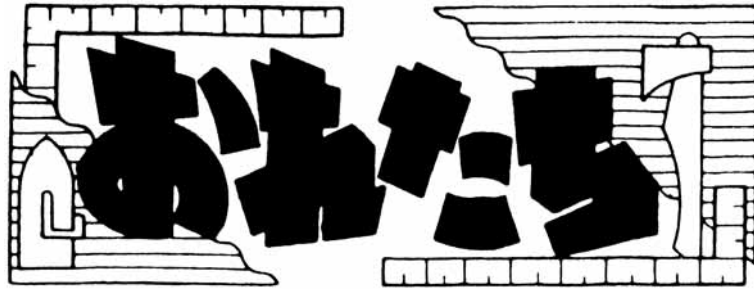


無料法律相談日の案内

6月19日(金)14時~16時

希望者は前日までに予約を

5月初組員数=1,957人(-17人)



発行所
東京土建一般労働組合荒川支部
東京都荒川区荒川6-3-1
TEL(3892)9131 FAX(3892)9381
発行者・豊田佳二/編集長・堀井龍二
http://www.doken-arakawa.org/

後継者育成に注力！組織の力向上へ

東京土建荒川支部第67回定期大会開催



新年度も諸運動に対して団結してガンバロー！

午後12時50分から15時まで分科会を行い、全体会で各分科会の報告を受けました。分

向上させると、奮闘を訴えました。

の発展、建設アスベスト訴訟の勝利を目指す、土建団保を守るたたいなど、③荒川支部

社会保険未加入問題、リフォーム・パートナー協議会の発展、建設アス

五箇谷副執行委員長の司会で大会は始まり、濱田和男大会運営委員長(南千住分会)のあいさつがあった

物故者への黙祷のあと、大会成立の宣言が資格審査委員長からありました。

した。そして、2015年度は運動の3つの柱を打ちだして推進していくこと

運動の重点に3つの柱

早期2000人支部回復へ奮闘を

荒川支部は4月12日(日)に、①昨年度の支部の運動を総括し、今年度の運動方針を確立すること、②昨年度の支部財政の決算を承認し、今年度予算を確定すること、③支部方針の実践に

立つ、活力ある支部執行委員会を選出することを任務にかけ、第67回定期大会を北とびあ(北区王子)において、110人(来賓・書記含む)が参加して開催しました。

2015年度支部役員

- 執行委員長 豊田佳二(日暮里)
副執行委員長 磯部正三(荒川)
書記長 船橋賢一(書記局)
書記次長 姫路直樹(書記局)
常任執行委員 吉田和馬(書記局)
増山國吉(西尾久)
佐藤一博(東尾久)
横川佳太郎(荒川)
河路隆平(町屋北)
堀井龍二(町屋南)
堀 茂男(日暮里)
堀井龍二(日暮里)
五十嵐淳(日暮里)
八木博行(南千住)
常任執行委員待遇 浅野政江(主婦の会)
会計監査/執行委員待遇 水戸部正平(東尾久)
賀川裕美子(町屋北)
※敬称略
なお、執行委員は省略。

退任された支部役員



西尾久分会 時田 國勝さん

組合に入って20年になります。副委員長も勤めさせていたが、皆さんと共にがんばってききました。今後は分会や地域の活動などで協力して頑張っていきたい



主婦の会 鈴木裕子さん

今回の大会で主婦の会会長を退任いたしました。組織の事等知らない状況の下、会長職を受けてしまったので迷惑をおかけしたのではないかと考えています。皆さまのおかげで5年間、務める事が出来ました。主婦の会は、暮らしや平和を守る運動の発展、新聞発行など、学習しながら活動を発展させていて、すごいと思います。拡大においては各分会の皆さんの協力がなければ達成できませんでした。本当に沢山の事を学ばせて頂き、感謝の気持ちでいっぱいです。今後は主婦の会の活動に協力していきたいと思

ひぐらし

4月8・9日

に天皇、皇后陛下は先の太平洋戦争の激戦地パラオ諸島のペリリュー島を訪問され、現地に建立された慰霊碑に献花し、祈りを捧げられた。その際に、「先の戦争で亡くなったすべての人々を追悼し、その遺族の歩んできた苦難の道をしるべいたい」と述べていた。

▼自民、公明両党は4月21日、戦争立法に関する協議会を国会内で開き、公明党側が懸案事項としていた自衛隊の海外派兵時の「事前承認」のあり方について大筋で合意した。また、改定PKO法では、国会閉会中や衆院解散中の事後承認を容認。さらに、改定で加わる国連統括以外の活動の一部については、「国会承認を要するものとはしない」と対象外にしており、戦争をできる国づくりが進んでいる。

# 分科会 報告

## 支部定期大会

### 第1分科会

#### 組織・荒友会

【報告】高田智行II町屋南】参加は10人。五十嵐部長から提案がありました。

論議の中で出された意見は、拡大での参加者の顔ぶれに変化がない、後継者育成には加入した時点で組合員の義務をきちんと説明するべきだ、群の役員がいなければ運動が進まない、な



第1分科会 五十嵐部長より新年度方針を提案

### 第2分科会

#### 賃金・労働

【報告】増山國吉・時田國勝II西尾久】参加は14人です。まずは、賃金対策の提案がありました。

論議のなかで、PALの会はどういった行動をしているのかと質問があり、現場の職長が中心となった会であり企業交渉で現場の実態を訴えていると解答がありました。建退共の手帳を

### 第3分科会

#### 仕事・技術

自分たちで持つことも大切だという意見もあった。次に労働対策の提案があった。その中で、足場からの墜落防止対策の強化や、アスベスト被害について訴えがあった。

【報告】鈴木浩光II日暮里一】参加は12人。議案書をもとに分科会を始める。主に住宅デーが論議された。毎年同じ内容だ、若手が少なく参加者を集めるのが大変、現状のままでは維持できない分会もあるのでは、など問題点も指摘された。リフォームパートナー協議会は支部で学習会を行い周知宣伝、理解を広げて加入者を増やそうと話された。それぞれの運動には皆賛賛成で前進させるため頑張ろうということで一致した。

### 第4分科会

#### 社会保障対策

【報告】服部和美II事業所】参加は11人。初めに堀井部長より総括と方針提案がされた。質疑応答では高齢者集会への飛び入り参加は認めるべきではないとの意見が出たほか部員への部会参加率を高めるために欠席の続いている部員に対して電話連絡も状況を判断して行うべきとの提案がされた。

### 第5分科会

#### 税金対策

次に仁田書記より土建国保の歴史と現在進められている社会保障の改善についての報告がされました。

【報告】佐藤仁II荒川】初めに、本部税金対策部長の斎藤さんから挨拶と報告があった。論議の中では消費税は「福祉のため」というが福祉のために全然使われていない、記帳学習会の取り組み自体は良いが対象者がもっと集まるように宣伝をしないとダメ、町屋の駅頭宣伝では若い人たちに關心を持ってもらえるようにしなければならぬなど話があった。

### 第6分科会

#### 教宣・学習

【報告】澤元達雄II町屋】

分科会で資料を使って制度を学ぶ



### 第8分科会 財政

た。分会レクリエーションの活動報告は意見交流ができました。

どの報告がありました。分会レクの補助額に意見がありました。内容は現行の分会300人以上に8万円の補助とあるが、分会250人以上を8万円に基準を変更したいとの意見でした。全体会で承認され基準が変更になりました。

### 第9分科会

#### 主婦の会

【報告】吉田茂II東尾久一】初めに参加者の自己紹介を行い、薄井部長より提案がありました。まず、滞納について話がありました。2カ月で事務的に脱退させるのは難しい、滞納対策で手紙をだしたり、電話をしたりしている、な

【報告】平澤幸子II東尾久一】参加者がほとんど主婦の会の役員で役員会の延長のようでした。分科会に他のメンバーも加えていたきたい。活動報告として、お花見は会員の参加が少なくて残念でした。

### 第10分科会

#### 後継者対策・青年

念でした。新年度の方針に対しては、今年は主婦の会結成60周年で記念誌の発行などいろいろな企画を立てていることや、6月のバス旅行は会員40人を集め成功させたなどの話が出ました。

【報告】大橋正博II事業所】五箇谷副委員長より後継者対策部の提案がされ、質疑応答が入りました。参加者からの主な意見として、恒例となっている潮干狩りレクの問題点が出されました。初参加者が少ない事、その後の組合活動参加につながっていないなどでした。新年度方針に対する意見として、若手子育て世代を呼び込むために何が出来るか、活動参加者がいなくなる前に本気で変えていかなければならない、などの意見が出ました。青年部では今年度一緒に部会をするなど交流を重ねたほうがよい、などの意見も出ました。

### 第7分科会 厚生文化

【報告】津田宗久II東尾久一】初めに八木部長より議案提案がされました。どけん火災共済について失効者リストが役に立ち加入につながったと報告がありました。

資料を使い規約や制度の確認を行ったところ、疑問質問があり学習会の必要性を確認しました。また、給付実績の報告では落雷や漏水で給付を受けることができると知らない仲間もいました。

### 平和と憲法

【報告】澤元達雄II町屋】



財政部は分会レクリエーション補助金の基準変更を提案して承認された

### 春の拡大行動日程

春の組合員拡大行動を取り組み中です。支部目標は69人です。現場や知り合いで、まだ組合加入していない仲間はいませんか？皆が情報を持ち寄り、分会の拡大センターに顔をだして、行動にも参加しましょう！

#### 第4次行動日

5月14日 (木)  
15日 (金)

#### 第5次行動日

5月20日 (水)  
21日 (木)  
22日 (金)



本部制作のDVDを観て意気を上げる

【組織部発】4月12日 (日)に支部大会終了後に北とびあで春の拡大決起集会を行いました。

【組織部発】4月12日 (日)に支部大会終了後に北とびあで春の拡大決起集会を行いました。川又副委員長の司会で始まり、まずは本部制作のDVDを観ました。

## 仲間にも依拠した拡大で 年間実増をめざそう

### 4・12春の拡大決起集会

【組織部発】4月12日 (日)に支部大会終了後に北とびあで春の拡大決起集会を行いました。川又副委員長の司会で始まり、まずは本部制作のDVDを観ました。続いて、船橋書記長より拡大月間基本方針の提案がありました。なぜ組織拡大が必要なのかという訴えをはじめ、月間目標、統一行動の誓いを立てました。

その後に五箇谷副委員長より乾杯の挨拶があり、各分会の参加者同士の懇親兼ね情報交換となりました。続いて、全分会、荒友



⑤西尾久分会 分会長が決意表明  
⑥日暮里1分会 仲間増やし頑張るぞ

会、青年部、主婦の会から決意表明とスローガン発表がありました。最後に豊田委員長から拡大報奨金と陣中見舞いが手渡され、拡大目標達成にむけ「ガンパロー」三唱で終了となりました。

### 決意表明



事業所分会 分会長  
八木橋 郁子さん

事業所分会は例年、春の拡大はいつも超過達成でし

たが、ここ数年は様子が変わってきているように感じている。建設投資の減少や受注競争の激化等により、建設現場で働く技能労働者等の処遇悪化や高齢化に加え、若年入職者の減少という、構造的な課題が生じている。だから経済が良くなくなってきた実感はない。

人手不足は深刻です。また、地方での雇用が増えていくので、東京では新入社員が減ってきているように思う。例年とは違う厳しさを感じている。事業所の方々から必要とされる東京土建になる為には問題点を解決していく方法が必要だ。取材 川又好一記者11日暮里一



主婦の会 目標達成ガンパロー

## 元気になる群づくりを

### 分会四役学習会

【学習制度  
化委員会発】

4月24日(金)に、支部会館3階会議室で分会四役学習会をおこないました。

川又副委員長の挨拶で始まり、続いて、北

師に招いて、「元気になる群づくりをめざして」と題した経験報告を聞きました。講演の中で、「一緒に頑張って苦勞して拡大をしていくことで互いに信頼できるようになる。」「あの人は誘っても断るからダメと決めつけていませんか。」「呼びかけを何回も何回も行うと成果が出ると思



73

は忘れられないだろう。戦争の恐怖体験の記憶のある人は年々少なくなっていることは深刻なことだ。そして、また「同じこと」を繰り返す、それが人類の過去の歴史にある。「なぜ人間は問題の究極的解決法として戦いを選ぶのか。」という問いに対して、いまだに答えを見出していない。

殺戮されるようになった。ここに戦時の軍人と市民の死の比率統計がある。

第一次世界大戦時	軍人95% 市民5%
第二次世界大戦時	軍人52% 市民48%
朝鮮戦争	軍人15% 市民85%
ベトナム戦争	軍人5% 市民95%

以上の数字を見ても今は戦争により、命を落とす割合は軍人よりも、圧倒的に市民のほうが多いのである。(H)



北支部の石川書記長から有意義な経験を学ぶ

○か×で答えられる問題が11問出題されました。共済、国保、労災など多岐にわたった問題で少し難しかったようですが、楽しく業務内容を理解することができたように思います。



ひとくち映画情報

『ハイネケン誘拐の代償』

ダニエル・アルフレッドソン監督



©2013 Adam David Productions

オランダの大ビール会社「ハイネケン」の経営者で、世界屈指の大富豪フレディ・ハイネケンの誘拐事件を題材にした作品。エミー賞受賞のジャーナリスト、ピーター・R・デ・ブリーズのベストセラーを原作に、多くの謎を残す実際の事件をミステリータッチで描いている。誘拐犯は犯罪経験のない5人の若者。アムステルダムで育った幼なじみの彼らは、行き詰

った人生を立て直そうと、大胆不敵な誘拐計画を企てる。彼らを翻弄する人質ハイネケンを演じるのは、「羊たちの沈黙」のレクター博士役などでおなじみのアンソニー・ホプキンスだ。人質との間で繰り広げられる濃密な心理戦の末、次第に追い詰められていく誘拐犯たち。誘拐の代償として彼らが支払ったものとは…。6月13日から全国ロードショー。

そのやや下には、「正直親切」と書かれている記念

碑が置かれています。これは、昭和60年の同校創立百周年の際に造られたものです。同校の卒業生で日本を代表する、彫刻家でもあり、「智恵子抄」や「道程」などの作品で、優れた詩人でもあった高村光太郎（たかむら・こうたろう）の直筆

フクロウの像は、石彫家の飯田雅光氏の作品です。同校校歌にもある「諏訪の森かげ、みどりの風に学べば新し」という一節がありにふさわしい「森の知者」としてフクロウが選ばれました。同校の子供達のシンボルとなって親しまれています。



分会役員と医師や看護師さんがお出迎え

東京土建の保険証を持っている人は年度内に1度は無料で健康診断を受けることができます。東京土建国保に加入していない組合員でも、5000円で健康診断を受けていました。地元の地域で集団健康診断を行うことは、健康診断を受けてもらいやすくなることも、仲間の健康を守ることが出来ます。また、すべての分会で同じ取り組みを行うことができれば受診率が大幅に上がる素晴らしい取り組みだと思います。

【増山國吉賃金対策部長】4月23日(木)24日(金)と2日間で「第61回大手建設・住宅企業交渉」が行われました。2日間で10県連982人が参加し、ゼネコン20社、サブコン2社、住宅企業6社の合計28社に多数の仲間が参加して交渉に臨みました。

決起集会では人見議長の挨拶で始まり、基調報告、現場からの報告がありました。集会後は企業交渉を行いました。荒川支部が行ったのは、1日目は大和ハウスに、2日目は戸田建設へ交渉を行いました。今回は法定福利費の別枠支給について、現場労働者の賃金引き上げについてなどを話してきました。

【堀茂男記者・日暮里一】西日暮里駅より道灌山の坂を上った諏訪神社の向いにある荒川区立第一日暮里小学校の校門前には、白い石でできた愛嬌のあるフクロウの像が置いてあります。

「仕事内容は注家具製作をして43年になります。数年前までは忙しくて夜なべをして間に合わせておりましたが現在は前ほど忙しくはありません。私の趣味はスキーです。新潟県出身ということもあり、昔はよくすべ

によるものです。自分に正直であれ、人には親切であれという意味で、現在、同校の校訓となつていきます。

【西尾久・小野澤富彦記】4月5日(日)午前10時30分より東尾久2分会が本町町会会館で健康診断を行いました。会場の下準備や医療機関との打ち合わせなど、開催前から分会で準備し、水戸部副分会長を中心に進めてきました。部分会長と水戸部副分会長が来場者のみなさんを出迎えておりました。仲間のみなさんは時間を守り、順序に従い、診察を

【教宣部発】5月1日(金)代々木公園において2万8千人が参加して、労働者の祭典「第86回メーデー」が開催されました。集会では、「働くものの団結で生活と健康を守り、平和と民主主義、中立の日本をめざそう」というスローガンのもとで、労働組合や各民主団体があいさつを行い、来賓

の国会議員からもあいさつがありました。今年、「戦争しない70年、日本を守ってきたのは憲法9条」をテーマにデモレーション、デコレーション、デモ参加

者には、ハトの風船を持ってもらい平和をアピールしながら行進をしました。支部の参加者は44人。結果は優秀賞となりました。

梅澤健二さん(町屋南分会)

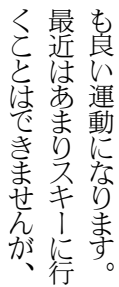
平成5年に組合に加入し、現在町屋南分会の書記長をされている梅澤健二さんにお話を聞きました。

「仕事を終わってからお酒とカラオケをするのが趣味のようになっていきます。たまにしかいきませんが日頃の疲れを発散させています。3月には飲み仲間と下田温泉に行き河津櫻を見に行きました。休日はいかたの相手をするのが何よりの楽しみです。」

仲間を誘ってスキーに行きました。雪の上をすべると気持ちがいいです。とても良い運動になります。最近あまりスキーに行くことはできませんが、またすべりに行きたいと思っています。今は仕事が終わってからお酒とカラオケをするのが趣味のようになっていきます。たまにしかいきませんが日頃の疲れを発散させています。3月には飲み仲間と下田温泉に行き河津櫻を見に行きました。休日はいかたの相手をするのが何よりの楽しみです。」

仲間の横顔

梅澤健二さん(町屋南分会)



仲間を誘ってスキーに行きました。雪の上をすべると気持ちがいいです。とても良い運動になります。最近あまりスキーに行くことはできませんが、またすべりに行きたいと思っています。今は仕事が終わってからお酒とカラオケをするのが趣味のようになっていきます。たまにしかいきませんが日頃の疲れを発散させています。3月には飲み仲間と下田温泉に行き河津櫻を見に行きました。休日はいかたの相手をするのが何よりの楽しみです。」